

## 【第83回生涯教育講座】

# 夢と希望に満ちた地域医療人の育成

## —地域医療教育への取り組み—

くま くら しゅん いち  
熊 倉 俊 一

キーワード：地域医療，地域医療教育，地域定着策

---

### 要 旨

島根大学医学部は、県内のへき地出身者を対象とした全国でもユニークな地域枠推薦入試を導入するとともに、医学部6年生全員を対象に島根県の45の地域基幹病院・診療所における地域医療実習を実施するなど、入学時の学生選抜から卒前卒後の地域医療教育の充実に努めている。また、文部科学省 Good Practice に「夢と使命感を持った地域医療人の育成」プログラムが採択され、医学生や研修医のみならず指導医の育成にも力を入れ、更に、「地域医療教育遠隔支援 e-ラーニングの開発」をも行っている。平成19年4月に新設された地域医療教育学講座及び平成20年4月に新たに設置された地域医療教育研修センターを核として、地域医療機関や行政とも連携し、夢と希望をもって地域医療へ貢献する医師の養成に努めている。

---

### はじめに

島根医科大学が設立されて、三十余年の月日が経った。この間、約2,600名の卒業生が巣立ち、そのうちの約700名が島根県内に定着して地域医療を担っている。しかしながら、現在、島根県は、他県にも増して医師不足の危機に直面しており、特に、出雲、松江を除く地域の医療機関における勤務医不足は深刻である。この状況は、平成16年

度から始まった新臨床研修制度の導入によって拍車がかかった。これに対して、県内で唯一の医師養成機関である島根大学医学部は、県内のへき地出身者を対象とした全国でもユニークな地域枠推薦入試を導入するとともに、医学生、若手医師に地域医療に夢や希望を抱いてもらえるよう卒前卒後の地域医療教育の充実に努めている。ここでは、夢と希望に満ちた地域医療人育成のための島根大学医学部及び地域医療教育学講座の取り組みについて概説する。

Shunichi KUMAKURA

島根大学医学部地域医療教育学講座  
医学部附属病院地域医療教育研修センター  
連絡先：〒693-8501 出雲市塩冶町89-1

日本版 WWAMI プログラム

平成17年度の文部科学省 Good Practice 「地域